

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 080	提案機関名 横浜農業協同組合
要望問題名 畜産課主要事業「かながわ産牛肉事業」に係る成果の取り纏めについて	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 乳用牛に和牛受精卵を移植、生産された子牛は酪農家が哺育・育成し、その後肉牛農家により肥育され、枝肉として出荷される。この様に、酪農家と肉牛農家が連携して、県民に安全で安心な神奈川県産牛肉を安定的に供給する事業が開始されてから既に3年以上が経過しており、生産された子牛や肥育されて神奈川ブランドとして出荷された肥育牛の数は相当数いるものと思われる。 そこで、酪農家から肥育農家に譲り渡された時点での月齢・発育、肥育中のDG、枝肉重量、肥育の方法と肉質との関係、血統と肉質との関係等を調査され、蓄積された成果の取り纏めを行なった上、適切な生産情報としての提供をお願いしたい。今後のJA横浜和牛を推進する上での参考とする。	
解決希望年限	① <input checked="" type="checkbox"/> 1年以内 ② <input type="checkbox"/> 2～3年以内 ③ <input type="checkbox"/> 4～5年以内 ④ <input type="checkbox"/> 5～10年以内
対応を希望する研究機関名	① 農業技術センター ② <input checked="" type="checkbox"/> 畜産技術所 ③ 水産技術センター ④ 自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター畜産技術所	担当部所	企画研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合)		
対応の内容等	ご指摘のとおり、事業が開始されてから生産された子牛は肥育されて随時出荷されており、かながわ産牛肉販売促進協議会で販売方法等を協議しています。また、枝肉重量、血統と肉質との関係等も調査を行っています。ご要望の内容は試験研究課題として実施するのではなく、事業をとりまとめている畜産課を中心に対応していき、それに対して普及指導課と協力して対応いたします。		
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			